

件名：渋川市国際交流協会創立20周年記念講演会開催について

- 1 目的 外国人の視点から町づくり、外国人雇用、外国人観光客誘致などの国際経済施策の観点において先進地である小布施町の事例を学ぶ機会を創出することで、国際交流協会として渋川市の経済的、文化的発展に寄与するため。
- 2 開催日時 平成24年9月9日（日）
午後1時～3時（午後0時30分開場）
- 3 場 所 渋川市民会館 小ホール
- 4 講 師 セーラ・マリ・カミングス 氏

株式会社柘一市村酒造場 代表取締役
日経ウーマン紙が選ぶ「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2002」
大賞受賞（講師詳細プロフィールについては、別紙参照）
- 5 入場料 無 料（事前申込不要ですので、当日直接会場にお越し下さい。）
- 6 定 員 400人
- 7 講演テーマ 『伝統文化を活かしたまちづくりと企業経営
～住民の心に灯りをともす米国人女性～』

人口1万2千人の長野県小布施町には毎年120万人の人が訪れます。無限とも思えるアイデアで、消えようとしていた伝統・文化を蘇らせた彼女。

外国人である彼女が、いかにして日本の伝統文化である酒造りの現場を変えていったのか、94年の来日から現在までの軌跡を外国人雇用、観光客誘致などの国際経済施策、町おこしの観点からお話しいたします。

※本公演会は宝くじの助成金を受けて実施しています。